

令和4年2月2日
東日本高速道路株式会社
横浜工事事務所

横浜環状南線 桂台トンネル工事について

NEXCO東日本横浜工事事務所(神奈川県横浜市)が進めています横浜環状南線 桂台トンネル工事は、湘南桂台地区においてシールドトンネルの掘進作業中に、シールドマシン前面のカッター(円盤)を回転させるためのモーター(以下、「カッターモーター」)が故障したことから掘進作業を一時停止しております。

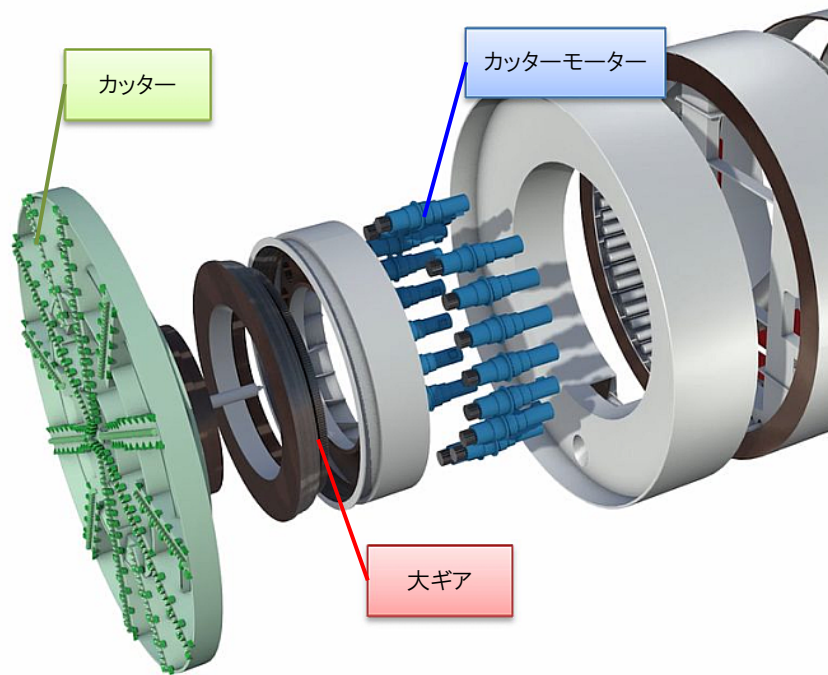
故障した部品の交換を進めておりますが、令和4年2月中旬までの掘進再開に目途が立ちましたのでお知らせします。引き続き、安全を最優先に工事を進めてまいります。

なお、カッターモーターの故障概要は別紙のとおりです。

位置図



(シールドマシン構造イメージ)



カッターモーターの故障概要

別紙

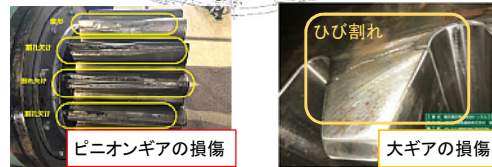
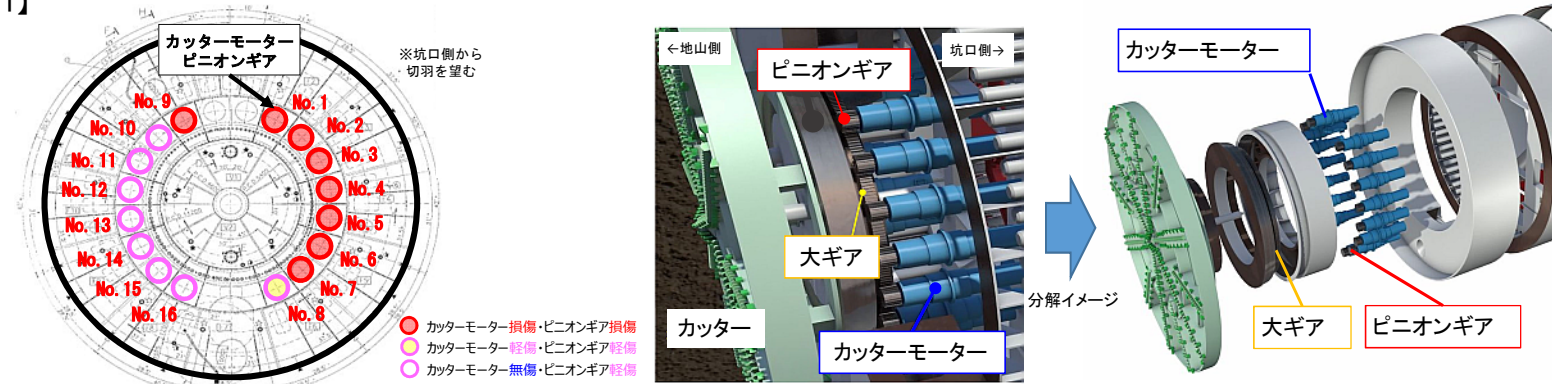
1. シールドマシンの補修状況 【図1】

①大ギア

損傷したものは、全て補修済み

②ピニオンギア、カッターモーター

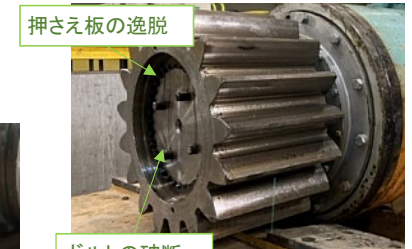
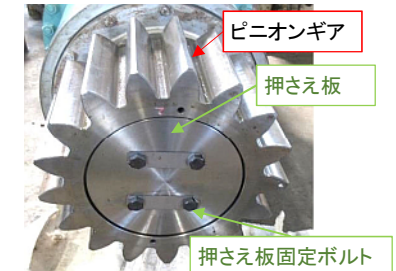
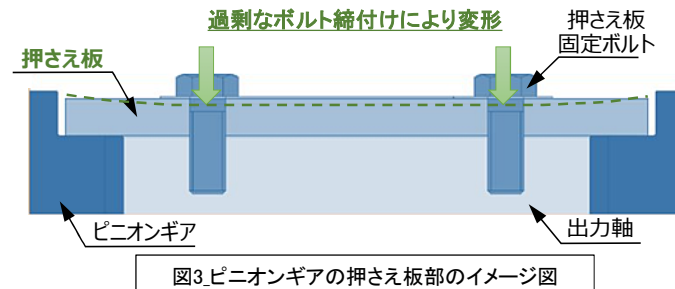
損傷したものは、全て交換済み



2. 損傷の要因

①ピニオンギアから部品(押さえ板、ボルト)が外れ【写真1、写真2】、大ギアとピニオンギアに挟まり【図1】、ピニオンギア、カッターモーター及び大ギアが損傷【図2】。

②部品(押さえ板、ボルト)が外れた要因は、カッターモーターの組立時に過剰な締付けによりボルトが変形し、掘進作業によってボルトが破断したもの。
【図3、写真2】



3. 掘進再開に向けた対応 【写真3】

- ①カッターモーター組立時の手順見直し(ボルト締め付け管理の追加)
- ②ボルトの増設及びゆるみ止めの強化
- ③振動センサーによる異常時監視の強化

